

絶縁抵抗測定器の試験電流が直流である訳？

例えば、二個の導体の間に絶縁体が挿入されている電気部品にコンデンサーがあります。コンデンサーは交流電流を流すことができます。

二本入りのケーブルの電線は絶縁体で覆われています。二本の電線がコンデンサーの電極と同じ役割をし、絶縁体がコンデンサーの誘電体と同じ役割をします。

従って、ケーブルの絶縁された電線間に交流を加えると、コンデンサーと同じ働きをして、交流が流れてしまつて、抵抗計が振れないことになります。

ところが、コンデンサーに直流を加えると、電流が流れないのと同じことが絶縁体で覆われたケーブルの電線間におきます。従って、電線の絶縁体の抵抗値が測定できることになります。

